



庵浦小の児童らがデザインした海浜事故防止啓発の看板
＝佐世保市庵浦町、庵浦アリーナ

児童デザイン 全国初の設置

佐世保

海浜事故防止で啓発看板

佐世保市庵浦町の市立庵浦小(摩嶋俊典校長、6人)の児童と地元海上保安協力員が力を合わせてデザインした海浜事故防止を啓発する看板が完成し、学校近くの庵浦マリーナで24日、除幕式があった。

海上保安協会が2011年から、全国各地で進めている取り組み。今回を含め、看板は全国53カ所に設けられており、県内では初の設置。児童がデザインしたのは全国で初めてという。

式では、5年の入江舞さん(11)が「海の安全を祈っ

てデザインした。出港する時に看板を見て、安全に出掛けようという気持ちを持ってほしい」とあいさつ。佐世保海上保安部の早川知樹部長は「ライフジャケットを着用すると事故などに遭遇しても8割の人が助かっている。看板を見て、着用率が上がってほしい」と話した。
(出口浩二)